



みどり野

5月号 三木市立口吉川小学校



1・2年生の給食時間

新たな“わ・わ・わ班活動”で輝きを

若葉が一斉に伸びゆく季節を迎えました。子どもたちもまた、新しい環境の中で自分らしい色を少しずつ広げ始めています。その色がより豊かに、そして力強く輝いていくことを願い、今年も異年齢集団活動“わ・わ・わ班活動”にも新たな風を吹き込んでいます。

5月に行う運動会では、すべての演技・競技を“わ・わ・わ班”で行います。子どもたちが主体的に取り組み、様々な他者と協働して学ぶ力を育むために、運動会の在り方をさらに深化させています。現在、その計画や準備を6年生が進めています。初めての試みに、創り出す苦しみと向き合っているところです。6年生には、最高学年としての自信と誇りがあります。「自分たちが新しい道を創る」「伝統を築く」という思いで、張り切っています。

また、掃除をすべて“わ・わ・わ班”で行っています。この掃除については、5年生が中心になって進めています。5年生は異年齢集団活動を任されることになり、学校を美しくするのは5年生だと、意気込んでいます。そんな5年生を6年生は後ろから支えています。

掃除場所がわからない1年生の背中にそっと手を当て、「一緒に行こう。」と声をかける姿、1年生の視線に合わせて腰をかがめ、丁寧にほうきの使い方を教える姿、教室の机を動かす時、重い机は高学年、椅子は1年生というように自然に役割を分ける姿など、どれもあたたかい思いやりに満ちています。

“わ・わ・わ班活動”は、子どもたち同士の優しさが広がり、口吉川小学校を輝かせています。掃除で校舎を美しくし、異年齢での関わりで心を耕す口吉川っ子の成長を、これからもあたたかく見守っていただければ幸いです。

5月も変わらぬご支援、ご協力を、よろしくお願い申し上げます。そして、来る5月23日(土)の第132回運動会を、どうぞ楽しみにしててください。

三木市立口吉川小学校長 山崎 淑

今年から「わ・わ・わ班」で掃除をしています。高学年が低学年に丁寧に掃除の仕方を教えている姿が、とてもあたたかいです。



運動会の「マスゲーム」の練習です。5年生が考え、高学年が下級生に伝授しています。「赤」「白」「青」と、自分たちのチームを鼓舞するかけ声で盛り上がっています。



「1年生を迎える会」で2～6年生は、1年生をあたたかく迎えました。手をつないでの入場、手作り王冠のプレゼントなどで、1年生の笑顔を引き出そうとしました。

